

# 第440回番組審議会

1. 日 時 平成21年 2月17日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 13名

出席委員 9名

出席委員	委員長	橋田 純一
	委員	西郷 喜代子
	委員	佐藤 晴久
	委員	嶋村 正
	委員	上野 克幸
	委員	清野 雅子
	委員	森本 雅司
	委員	千葉 幸長
	委員	安藤 茂

欠席委員	副委員長	帷子 利明
	委員	宮 勉
	委員	望月 善次
	委員	中井 雅彦

社側出席者	矢後 勝洋(代表取締役社長)
	石井 修平(専務取締役)
	阿部 孝夫(常務取締役)
	千葉 正範(取締役営業局長)
	淵沢 行則(制作局長)
	鈴木 直志(報道局専任局長)
	遠藤 隆(報道部局次長)

事務局	青山 尚之(編成局長)
	畠 義真(編成局編成部長)

#### 4. 議 題

1. ニュースプラス1いわて「危機に立つ岩手の医療」  
1月12日(月)～16日(金)5回シリーズで放送
2. その他ご覧になった番組についてのご意見

#### 5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・視聴者からのご意見
- ・医師会パンフレット

#### 6. 議事の概要

##### 社側説明

今日の議題は、ニュースプラス1いわてで、1月12日(月)から16日(金)に5回シリーズで放送された「危機に立つ岩手の医療」です。それでは宜しくお願ひ致します。

##### 委員側意見

医師不足に伴う勤務医の過酷な労働環境、県立病院の無床化問題、そして成功例として保健、福祉、医療が地域と一体となって機能している東和病院の取組の紹介など、岩手の県立病院の現在置かれている状況や問題点を、視聴者の方々が考える材料を提供するという事に関しては、良いタイミングの企画で、5回にわたってバランス良く作られていたと思われる。今回は、厳しい岩手の医療の現状と解決策を探る医師たちの取り組みもリポートされていた。今後も、患者側、住民側立場からの医師との関わり方や、医療負担を住民がコンセンサスとしてどう形成するかなど、引き続き取材を続けて、県民に提示してほしい。

##### 社 側

医療問題は経済から見てはいけない、命に代えられないとの意見がある一方、お金のバランスも大切という意見もあります。達曾知事はある意味唐突に無床化の問題を県民に突きつけてきましたが、知事は知事の立場なりに住民の命を守ろうという気持ちでやったことです。近く始まる県議会でも多分かなり厳しい議論になると思うのですが、私共としては一方に偏ることなく、多様な意見をくみ上げながらニュースとして発信したいと思っております。また、住民側立場からの医師との関わり方の問題や医療経済に関しても、今回のシリーズの中では取り上げていませんが、別の特集で取り上げていました。限られた放送時間の中で番組制作を実施しております。このあたりの事情もご理解いただければ幸いです。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」  
平成21年2月24日(火)午前11時45分～11時52分放送)で、審議の概要を放送。
- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開。